

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 10 月 5 日 (2017.10.5)

【公開番号】特開 2015-173088 (P2015-173088A)

【公開日】平成 27 年 10 月 1 日 (2015.10.1)

【年通号数】公開・登録公報 2015-061

【出願番号】特願 2014-174769 (P2014-174769)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/10 (2006.01)

H 0 5 B 33/02 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/14 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/10

H 0 5 B 33/02

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 8 月 22 日 (2017.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

端部に間隙を有して貼り合わされた一方および他方の基板を有する積層体の加工装置であって、

前記積層体の一部を固定する固定機構を有し、

前記積層体の一方の基板の外周端部を固定する複数の吸着治具を有し、

前記積層体の一角部に挿入する楔型治具を有し、

前記複数の吸着治具は、上下方向および水平方向に個別に移動することができる機構を有することを特徴とする積層体の加工装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記積層体端部の間隙の位置を検出するセンサを有することを特徴とする積層体の加工装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、

前記楔型治具の先端が前記積層体の端面に形成された面取り部に沿って移動し、

前記楔型治具が前記積層体端部の間隙に挿入されることを特徴とする積層体の加工装置

。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれか一項において、

前記積層体に液体を注入するノズルを有することを特徴とする積層体の加工装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項において、

前記積層体の一方の基板と接するローラを有することを特徴とする積層体の加工装置。

【請求項 6】

端部に間隙を有して貼り合わされた一方および他方の基板を有する積層体の一部を固定機構に固定し、

複数の吸着治具を移動して前記積層体の一方の基板の外周端部を前記複数の吸着治具で固定し、

楔型治具を前記積層体の一角部に挿入し、

前記複数の吸着治具の中から前記一角部に最も近い吸着治具を上昇させて前記積層体の一方の基板の剥離を開始し、

当該剥離開始点から剥離領域が広がるように順次吸着治具を選択して移動させることを特徴とする積層体の加工方法。